

「公共工事コスト縮減対策に関する新行動指針」

【施策名：(1) 工事コストの低減 1) 技術基準等見直し

新粗石コンクリート工法の採用によりコスト縮減

工事名：跡津川下流第2号床固工工事

概要：(従来)

砂防コンクリート工

[通常砂防コンクリートを使用]

(新)

新粗石コンクリート工法

[流動性の高いコンクリートを使用]

効果：

現場発生土の有効活用が図れる。

施工性の向上、工期短縮が図れる。

従来工法に比較してコスト縮減が図れる。

床固工の工事費を98.3百万円から93.7百万円に縮減。

(縮減額 4.6百万円、縮減率 約5%)



(粗石投入状況)



(コンクリート打設状況)